

議 事 録

1. 会議の名称 令和6年度 第3回 男女共同参画推進計画策定検討部会
2. 開催日時 令和6年11月27日(水)
開会 午前10時 ・ 閉会 午前11時
3. 開催場所 池田市役所7階 第7会議室
4. 出席者 <委 員>
※会 長：◎ ◎有澤委員、山本委員、藤田委員、西村委員

<事務局職員>
吉川主幹、瀬川主事
地域社会研究所
5. 議 題 計画素案の変更箇所について
6. 議事経過 別紙のとおり
7. 公開・非公開の別 公開
※非公開の理由
8. 傍聴者数 0 名
9. 問い合わせ先 池田市 市民活動部 人権・文化国際課
(072) 752-1111 内線259
(072) 754-6231 (ダイヤルイン)
E-mail j-bunka@city.ikeda.osaka.jp

1. 開会

2. 部会長あいさつ

3. 計画素案の変更箇所についての説明

—説明に先立って修正事項の報告—

- ・目次 「計画の体系」が抜けているので追加する。
- ・10 ページ 3行目 「女性の正規の職員従業員」の後に「は」が抜けているので追加する。
- ・22 ページ 基本目標の文字の位置が枠内で左右中央になっていないので修正する。
- ・25 ページ 脚注 2行目～3行目の改行を修正する。

—資料説明—

4. 意見交換

■指標の目標値について

(事務局)

指標の目標値を「増加させる」にするか数値を設定するか、どちらにすべきでしょうか。

(会長)

数値設定がいいのではないのでしょうか。

(事務局)

審議会で意見があったように努力目標という設定で置くと、目標値とすごく近い数字になるところがあります。

(委員)

例えば、「広報誌・ホームページ・SNSへの男女共同参画関連記事の掲載回数」は現状値が60回で目標値が70回ですが、10回分、努力目標としてできるかどうかですね。「増加させるなら」1回でも2回でも「がんりました」になりますが、70回だと、逆に掲載回数を10回増やすことが現状でできるかどうかという話です。

また、「男女共同参画に関する研修・啓発事業の実施回数・参加者数」は26回を30回にするということですが、実際、啓発事業等がそれだけできるくらいの予定があるかどうかですね。ある程度目途があり、努力目標として設定しても問題がないなら、数値がいいと思います。ただ、実際にできるのかなと。

「あらゆる暴力根絶のための啓発や講座の実施回数」は6回から10回だと1.5倍にするということでしょう、本当に10回も開催できますかという話にもなります。

(事務局)

「あらゆる暴力根絶のための啓発や講座の実施回数」については、来年に限ってですが目途が立っています。全4回の講座を予定しており、来年はできますが、今後それが続くかどうかはわかりません。

(委員)

目途があるなら書くといいですね。「できれば10回やったことだし、がんばって次年度もやっていく」と、目途がついたことが一度でもあればやりやすいと思います。目途がありそうなら、「増加させる」より10回で設定しておくといいと思います。

(事務局)

「市職員・相談員への研修及びDV防止のための情報提供」も2回の目途がついているわけではないですが、こうしたらできるけどできるまでがハードルが高いという感じです。例えば人事に職員の新規採用の研修に入れて欲しいと言うことはできますが、実際に取り入れてもらえるかどうかはハードルが高い部分があります。

(委員)

人事にそうやって研修を必ず行うようにと言えば、するしないは人事の判断かもしれませんが、こういうふうに2回と書いておけば言うチャンスではあるので、増やす一つの方法として人事の新規採用の研修の時にしてもらうのが形になりやすいので、増加させるより、1回でも増やす方法も考えているのであればそれはいいことだと思います。

前は「広報誌・ホームページ・SNSへの男女共同参画関連記事の掲載回数」も「男女共同参画に関する研修・啓発事業の実施回数・参加者数」も「あらゆる暴力根絶のための啓発や講座の実施回数」も「市職員・相談員への研修及びDV防止のための情報提供」も「増加させる」だったので、目途がある程度あれば数値を書いておくほうがいい気がします。

(委員)

研修を人事で渋った場合は「市職員・相談員への研修及びDV防止のための情報提供」は最低限しておいて、ここにも2回と書いてあるから、その次の年度は研修で入れて下さいと、そういう形で進めてみるのがいいかと思います。

(事務局)

「男女共同参画に関する研修・啓発事業の実施回数・参加者数」は設定が難しく、人権・文化国際課だけではなく他課でやっている事業の割合が高いので、目標として謳っていますと言うことはできますが、ここを目指し増やしてくださいと言って実際に増やしてもらえるかは難しく感じています。広報紙、ホームページ、SNSの掲載回数はLINEなどで相談窓口を周知するなど何でもやりようがあるので、増やそうと思えば増やせるものではありません。

「%」で出す意識の部分の部分は「増加させる」でいいと思いますが、「男女共同参画に関する研修・啓発事業の実施回数・参加者数」「父親向けの子育て支援事業の実施回数・参加者数」はどうすべきか悩んでいます。

(委員)

「男女共同参画に関する研修・啓発事業の実施回数・参加者数」は各課がそれに基づいた実施回数を考えてくれるかどうかということもありますね。数値を書くことと果たして本当に実施してもらえるかも含めて難しいから、「増加させる」でいい気がします。自分たちだけで計画が練れるならまだしも、他課の関与があるからね。

(事務局)

参加者数も実施内容によってすごく上下するので、お金をかけて目玉の方を呼べば人は絶対来ますし、どれだけPRをがんばっても興味が全くない人には響かなかつたりするので、参加者数の数値化はかなり難しいと感じます。

(会長)

「増加させる」でいいかもしれません。

(委員)

「増加させる」でいい気がします。

(事務局)

それでは、「広報誌・ホームページ・SNSへの男女共同参画関連記事の掲載回数」が70回、「男女共同参画に関する研修・啓発事業の実施回数・参加者数」は「増加させる」、「父親向けの子育て支援事業の実施回数・参加者数」も「増加させる」、「あらゆる暴力根絶のための啓発や講座の実施回数」は10回にして、「職員・相談員への研修及びDV防止のための情報提供」が2回でよろしいですか。

—異議なし—

■男女平等、ジェンダー平等の混在について

(事務局)

「男女平等」と「ジェンダー平等」が混ざっています。担当課の中で混ざっている感じなので、どちらかに統一したほうがいいかなと思っています。

(委員)

令和6年の男女共同参画白書、第5次男女共同参画基本計画、大阪府の「おおさか男女共同参画プラン」をみると、混在しています。どの辺に「男女平等」が集まっているかをみると教育基本法関係です。基本法に「男女平等」というのが学校教育で書かれているので、その部分に「男女平等」が集中しています。それ以外は「ジェンダー平等」という分け方をしています。それに則った形はどうでしょうか。無理に「男女平等」を「ジェンダー平等」に変えると文章に違和感があるところがあります。25ページの「社会のあらゆる分野に人権尊重と男女平等・男女共同参画」というところでは、「男女平等」を「ジェンダー平等」にすると、「ジェンダー平等・男女共同参画」と違和感があるので、無理に変えると変になるころはそのままにして、教育基本法関係は「男女平等」、それ以外は「ジェンダー平等」でどうでしょうか。

(委員)

学校では「男女平等」「男女共生」という言葉を使います。使い分けるといいと思います。

(事務局)

重点施策にも「男女平等教育」があるのは教育の部分だからですね。各課の意図があつての言葉ですから、無理に揃える必要がないということですね。

法律の言葉をそのまま書くほうが無難と言いますか、何か言葉を作る時に、法律に

こういうのがあるからこういう言葉を使っていますと言えるほうがやりやすいと思います。SDGs 関係では「ジェンダー平等」が使われています。そのままでもいいでしょう。

—異議なし—

■表記の修正等についてのご意見

(委員)

- ・ 3 ページの「第 3 次計画の指標」の表の下、「※①」「※②」の後ろにスペースがない。12 ページは「※①」は空いておらず「※②」は空いているので統一して欲しい。空いているほうが見やすい。
- ・ 5 ページ、DV の説明文中、社会的暴力の説明で「外出を制限したり」となっているが、「たり」は必ず複数で使う。「外出の制限や」に変えて欲しい。
- ・ 16 ページ、(3) の課題の整理の 2 つめ、「既に認知度の高い用語はより理解を深められるよう」だが、「より理解を深められるような」とし、「認知度が低い用語は市民の興味関心を高められるような」にすると読みやすい。
- ・ 35 ページの「図表 6 審議会等附属機関の委員における女性委員の比率の推移」の凡例について、市町村の「△」が見にくい。
- ・ 38 ページのポジティブ・アクションの後ろのかっこが二重になっており見にくい。前後のかっこをかぎかっこに変えるなどして欲しい。

(委員)

- ・ 18 ページ、アンケート結果、4 つめの「・」に「男性のころとからだ」とあり、その下の女性のころは「心と体」と書いてある。—平仮名に統一
- ・ 45 ページの「図表 15 男性の家事、子育て、介護などへの積極的な参加を促進していくための方策」について値ラベルが枠線と重なっているのを、広げて欲しい。
- ・ 46 ページの 44 番の文章は上詰めにしたい。
- ・ 58 ページの 94 番の表、担当部局の「障がい福祉課」の文字が枠にかかっているのを、文字サイズを落として欲しい。

(会長)

26 ページが 1 行で空いているので、次のページを詰めて欲しいです。
アンケート結果は、後ろにあることが多いです。これは最初にありますが、計画の後ろにあるほうがいいでしょうか。

(事務局)

詳細の部分だけを資料に持っていく、13 ページはそのままということですか。

(会長)

そのほうがいいと思います。普通は後ろに持ってきませんか。

(委員)

調査結果そのものは後ろに補足みたいにつけますが、これはどちらかというと現状と課題がメインになるからでしょうか。こういう課題に基づいてこういうふうに行っていきますということだと思います。

（事務局）

アンケートと計画策定を同時に行う場合はアンケートが補足的な部分になったりしますが、このアンケートは去年実施したもので、メインは現状と課題があり、この課題に対してこういう第3次計画の体系を作り、それに対する事業がこれという流れなので、現状と課題だけは残したいです。元々現状と課題だけを置いていましたが、審議会で詳細を載せたほうがいいというお話があったので載せています。

（委員）

審議会の時は、アンケートの結果自体を入れ込んだらということでした。数値と表とか。さすがにそこまでは見ないだろうということでしたが、主たる現状と課題からどうつなげていくかということで前にあってもいいと思います。

（会長）

わかりました。

（委員）

（令和5年度の状況報告書を指しながら）令和5年度はこんなふうにしましたね。これは第2次計画の話ですが、これは去年で、これの前にこんなのがあったのでしょうか。改訂版ということは。

（事務局）

第2次計画が12年間の計画で、半期で見直すことになり6年前に改訂版と変わりました。第2次計画の改訂版です。

（委員）

その改訂版を基に報告書を書いたのですね。

（事務局）

計画の中身が若干変わったことと、法律ができた関係です。平成29年の女性活躍推進法を踏まえた改訂版です。そこの章が増えた分、事業を追加しないといけないということで改訂版をつくりました。状況報告書は前年度の振り返りで毎年作っています。第3次計画も毎年前年度の状況報告書を発行してみなさんにお配りします。

（委員）

今日の変更点等があって、これで出すのですか。

（事務局）

パブリックコメントの決裁が12月6日までに完了しないと1月に出せないなので、修正が完了したら出したいと思います。

（委員）

よくできていると思います。コンパクトだけど、現状と課題がしっかり掴めていたからこそ、今回の計画につなげていくことがはっきりわかります。すごくいいと思います。

(事務局)

最終的に、ページの端に見出し（インデックス）もつける予定です。

(委員)

それはいいですね。各課が色々書いているから、各課にかなり取り組んでもらい、がんばってもらわないといけませんね。

(事務局)

各課の意見もこだわりが出てきました。なかには実現が難しいこともありましたが、代わりに提案をもらったりもしたので、リアルな声を反映した形になっています。

(事務局)

目次の第1章の2の文末に「.」が付いているのはなんですか。

(地域社会研究所)

タイトルが長く2行にわたっていたため、均等割付で1行に収めました。その際に、「・・・」（リーダー）の最後の点の1つが残ったものです。

(事務局)

用語説明で、アンコンシャスバイアにも英字をつけてください。

(地域社会研究所)

わかりました。

(事務局)

25 ページ等の基本課題の枠が少しずれています。文字が上に来ています。

(地域社会研究所)

枠の上下中央にくるように調整します。

(会長)

27 ページの「広報誌・ホームページ・SNSへの男女共同参画関連記事の掲載回数」の「増加させる」も70回になりますか。

(事務局)

そうです。他にも計画推進の指標をばらして書いているので、変わった部分は忘れないように反映します。

(委員)

アンコンシャスバイアスに英字を入れる場合、21 ページの脚注にも入れてください。

(委員)

21 ページ、「ジェンダー平等」の間に中黒が入っていますか。

(事務局)

脚注の説明の「＊」です。ここが初出です。

(委員)

違和感がありますね。

(事務局)

「ジェンダー平等」の途中なので違和感があるのかもしれませんが。

(委員)

27 ページのグラフが 26 ページに移動するので、その後のページ番号も変わりますね。

(事務局)

はい。

(委員)

奥付の手前の白紙は、ページ番号は要りません。

(事務局)

そうですね。削除をお願いします。

(会長)

それでは今日はここまででよろしいでしょうか。今日の意見を反映して1月～2月にパブコメを募集します。意見に対する回答について皆様にご相談させていただくこともあると思いますので、引き続きご協力よろしくをお願いします。第3回計画策定検討部会を閉会します。本日はたいへんお忙しい中、ご出席をいただきありがとうございました。

5. 閉会